

## 外国人への情報発信について

### 1 外国人への情報発信の現状

#### (1) インターFM

【英語 中国語 韓国語 タガログ語】

- ・通常は、(月)～(金)6:56～3分間の生活情報等
- ・ホームページで放送内容を各言語で文字化(アクセス数:約10万件/年)
- ・災害時は、割り込みで優先放送(協定締結)

#### (2) デジタルサイネージ

29台(庁舎、地域センター、保健センター、体育館等)

【英語 中国語 韓国語】\*タッチパネルによる切替え

- ・通常は、区政情報等
- ・緊急時は、気象情報、避難情報等
- ・停電時にも対応可

#### (3) 区ホームページ

【英語 中国語(簡体字) 中国語(繁体字) 韓国語】

#### (4) 広報しながわ(カタログポケット)

【英語 中国語(簡体字) 中国語(繁体字) 韓国語 タイ語  
ポルトガル語 スペイン語 インドネシア語 ベトナム語】

### 2 外国人への情報発信に係るニーズの把握について

国際友好協会を通じてニーズを把握することについて検討する。防災課としては、国際友好協会が主催する在住・在勤・在学の外国人向けの防災をテーマにした講座などで、日常の情報取得手段について聞き取りを行うなど、機会を捉えてニーズを把握し、広報広聴課と連携し具体化を図る。